

EA991CG-10(エア式)グリースチャージガンセット取扱説明書

Ver.1.2

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

○特長

- 16kg缶に直接セットできます。
- 吐出圧力が強力です。(40MPa)

○仕様

- エア使用圧力…0.2～1MPa
(推奨圧力…0.8MPa)
- エア消費量…400ℓ
- エア吸入口…メスG1/4”
- 最大吐出圧力…40MPa
- 適応グリース…NLGI 0～2
- フォロープレートサイズ…φ315mm
(外側のゴム部分含む)※中心の金属部分は直径260
- サイズ…Φ350×880(H)mm
- 重量…10.4kg
- ノズル付け替え可能(ネジサイズ:G1/8”)

※画像は旧モデルです



○使用方法

事前の注意

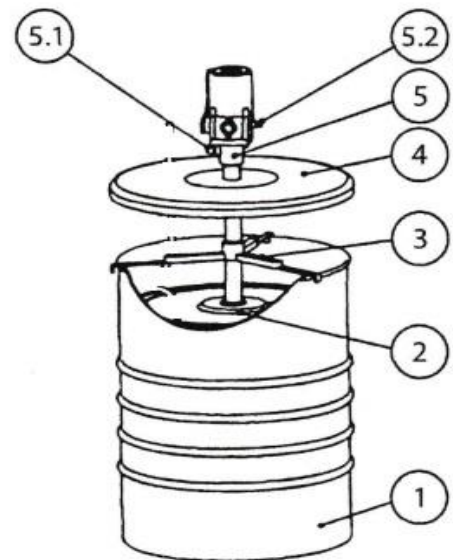
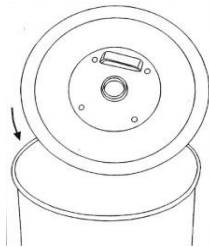
- ・適応グリースはNLGI 0～2です。
- ・エア配管にはフィルター、オイラー、圧力調整器を取り付けて推奨圧力0.8MPaで使用して下さい。
- ・新設配管で使用する時は切粉のような金属片が入らないように気を付けてください。
- ・空になったグリス缶を交換する時はサクシオンチューブに破片、金属部品が付着していないかを見て、付着していれば取り除いてください。
- ・ポンプユニットを点検する前には必ず圧力を排出してエアホースを外してください。

使用上の注意

- ・傷んだ部品や、アクセサリーの使用は怪我のもとになり、機器を傷めます。
- ・エアホース、高圧ホース先端を折ったりねじったりしないで下さい。
- ・加圧オーバーするとグリースガンヘッドやその他付属機器を傷めます。

【組み立て】

- 1.高圧ホースとグリースガンを取り付け、グリースポンプのグリース吐出口 (5.1)に取り付ける。
- 2.グリス缶①にフォロープレートを入れて、中央の穴からグリースが少し出るまで押す。



- 3.スタビライザーブラケット③をグリス缶①に載せ、スタビライザーブラケット③の中央がフォロープレート②の中央になるように調節する。
- 4.グリスポンプ⑤のパイプにダストカバー④を入れ、パイプをスタビライザーブラケット③、フォロープレート②に通してグリス缶①の中に入れる。

事前準備

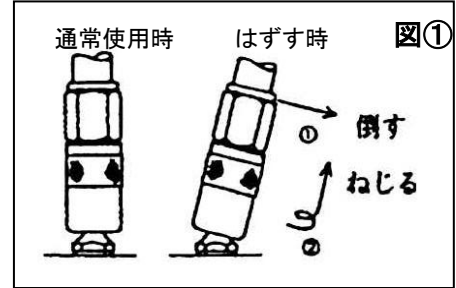
- 1.エア吸入口とエア配管と接続する。
- 2.グリースガンのトリガーを、エアが排出してグリースが出るまで引く。
[グリースガンのトリガーを放すとグリースの排出が止まり、コンプレッサーが設定圧力になれば自動的に止まります。]

【操作】

- ⚠️ ・グリスポンプは40MPaで吐き出します。
- ・安全めがね、革手袋等を装着し、安全な体制で作業をして下さい。
- ・グリスガンを傍の人に向けて発射しないで下さい。

- ⚠️ ・汚染したグリスを、ポンプアップしないで下さい。
- ・汚染されていないグリスを使用して下さい。

・ノズルホースの先端はカプラー式でニップルを噛み込むようになっています。ガンを外す時の要領は(図①)まっすぐに引っ張らずに少し横に倒してから、ねじるように引っ張ってください。こうすれば、簡単に外れます。どうしても外れない場合はガン先端のカプラーをレンチで緩めてください。



⚠️ 作業終了後、またはしばらく使用しない時はエア配管から外して下さい。

【グリス缶の交換】

- ⚠️ ・グリスポンプを動かしたままで交換しないで下さい。
- ・グリスポンプを止め、エア配管を外して下さい。
- ・グリスが全て排出するまでグリスガンのトリガーを引いて下さい。

・グリスポンプ、ダストカバー、スタビライザーブラケット、フォロープレートを外し、1ページの**組み立て2**から始めてください。

【保守】

グリスポンプは保守、点検が容易です。

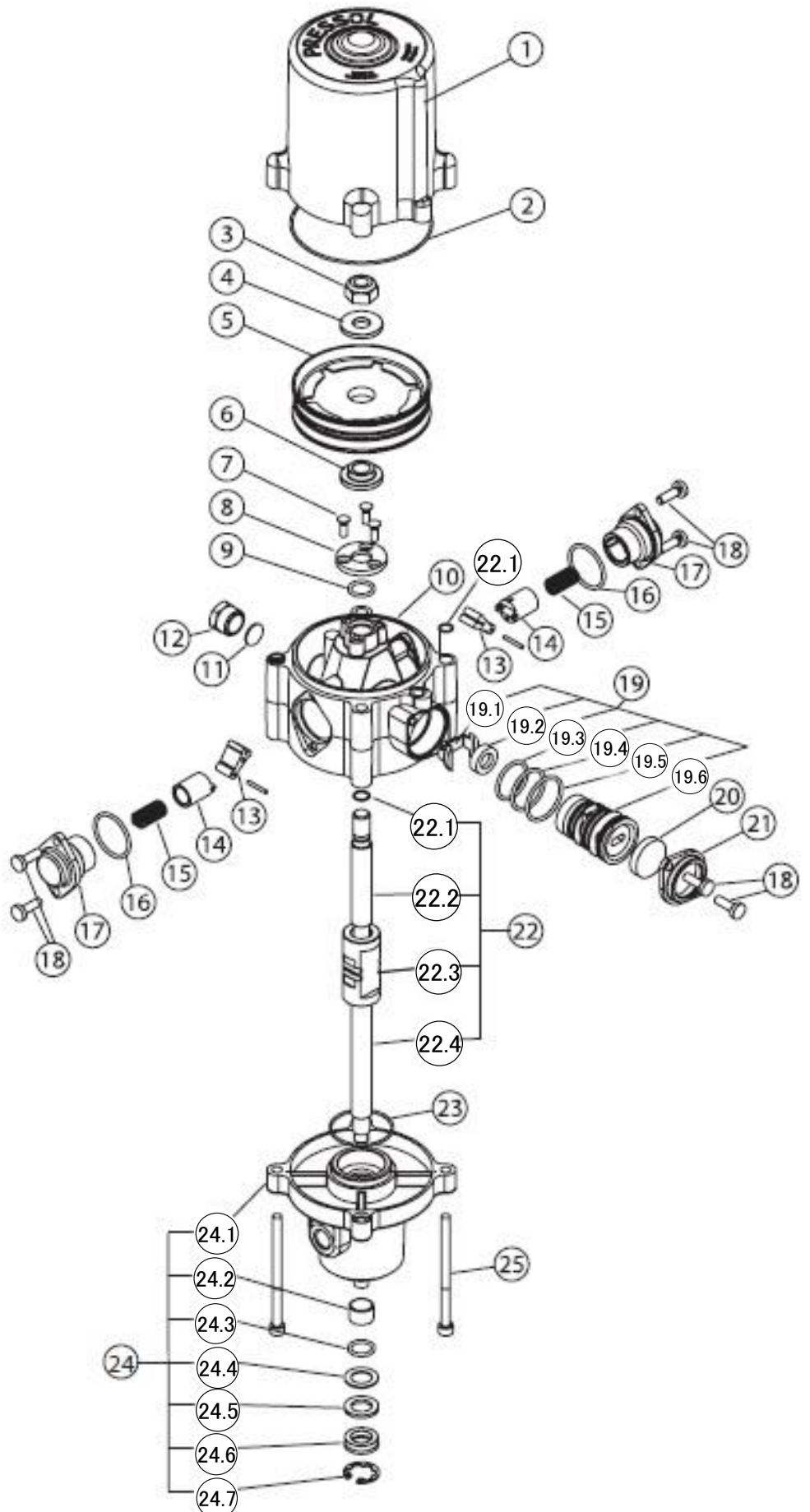
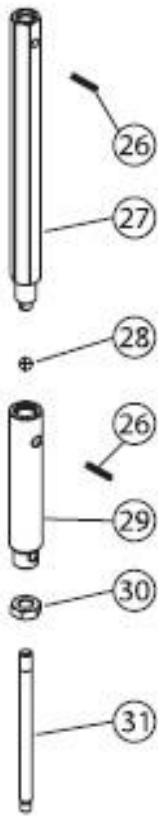
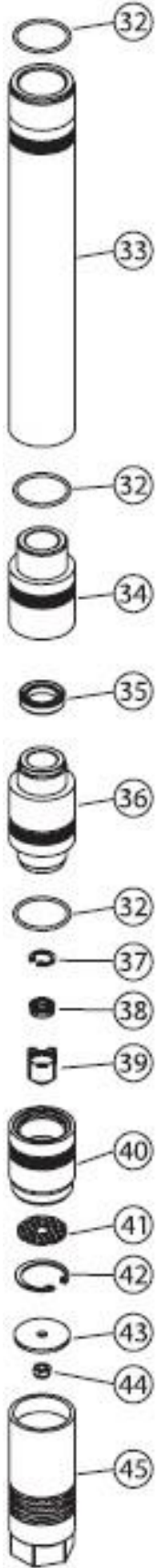
- ・マフラー(部番20)と吸入フィルター(部番11)を定期的に掃除してください。
- ・グリスポンプをエア配管(オイラー、フィルター付き)で使用しない時は定期的にエア吸入口から潤滑油を2、3滴たらして下さい。
- ・以下の構成部分を定期的にチェックして下さい。
「ポンプ部分」「高圧ホース、エアホース」「ノズルバルブ」「接続部分」

【トラブルガイド】

問題	原因	解決策
・エアユニットが少し動く、又は全く動かない	エア圧力が弱すぎる	エア圧力を上げる
	マフラー(部番20)、フィルター(部番11)が詰まっている	マフラー、フィルターを掃除する
・エアユニットは動くがポンプの動きが遅い、又は動かない	シーブ(部番41)が汚れている	シーブを洗浄する
	グリス缶の中に凹ができています	フォロープレートを下側に押す
	グリスの中に空気が入っている	エア配管を外し、グリスポンプを外してグリス缶を持ち上げ数回床に落とす フォロープレートを下に押し、グリス缶にグリスポンプを入れる
	グリスが固すぎる	グリスはグレードNLGI 2までを使用し、15℃以上で使用して下さい
	高圧ホースの摩擦の損失	できるなら高圧ホースを短くしポンプを中央に入れる
・ポンプは動いているが圧力が発生しない	ポンプのオーリング、ワッシャー、バルブが傷んでいる	交換、又は清掃する
・ポンプが動かない時マフラーからエアが出る	プランジャー(部番5)の損傷 オーリング、又はディストリビューター(部番19.6)の損傷	交換する

部品図、部品番号(部番)については次ページ以降に記載しています。

【部品図】



【部番】	【記述】	【商品番号】	【部番】	【記述】	【商品番号】
1	Upper casing	03 268	25	Screw	87 222
2	O-ring	03 316	26	Locking pin	03 260
3	Locking nut	03 311	27	Compression rod	
4	Washer	87 116		Length 176mm	87 515
5	Plunger	03 324		Length 238mm	87 516
6	Compensating washer	03 250		Length 376mm	87 517
7	Screw	87 221		Length 476mm	87 518
8	Washer	87 212		Length 776mm	87 519
9	O-ring	02 380	28	Ball bearing	03 304
10	Intermediate casing	87 211	29	Pressure piston	87 508
11	Filter	87 228	30	Locking nut	00 808
12	Reducing connector	03 319	31	Threaded rod	87 509
13	Control lever	87 210	32	O-ring	87 521
14	Sleeve	87 209	33	Suction tube	
15	Compression spring	87 215		Length 229mm	87 510
16	O-ring	87 223		Length 291mm	87 511
17	Insert	87 206		Length 429mm	87 512
18	Screw	87 220		Length 529mm	87 513
19	Distributor repair kit	87 351		Length 829mm	87 514
19.1	Clamp	87 214	34	Adapter	87 507
19.2	Sliding disk	87 213	35	Lip washer	87 522
19.3	O-ring	87 225	36	Upper casing	87 506
19.4	O-ring	87 224	37	Circlip	03 501
19.5	O-ring	87 223	38	Lip washer	00 152
19.6	Distributor	87 204	39	Valve cone	03 477
20	Muffler	87 227	40	Valve body	87 505
21	Retainer	87 207	41	Sieve	03 503
22	Piston rod repair kit	87 352	42	Circlip	03 328
22.1	O-ring	03 262	43	Washer	87 528
22.2	Piston rod	87 205	44	Locking nut	01 085
22.3	Slider	87 208	45	Suction sleeve	87 504
22.4	Piston rod	02 840			
23	O-ring	87 226			
24	Connecting flange repair kit	87 355			
24.1	Connecting flange	87 216			
24.2	Bearing	03 307			
24.3	O-ring	02 380			
24.4	Washer	87 262			
24.5	Support washer	03 292			
24.6	Lip washer	03 387			
24.7	Circlip	03 264			

改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

23.Sep.